



新年、明けましておめでとうございます!! 今年も素晴らしい1年となりますように!!



仕上げの3学期が スタートしました!!

新春、新しい一年がスタートしました。保護者の皆様、地域の皆様にはご家族そろって新しい年を迎えられましたこと、心よりお慶び申し上げます。今年一年が皆様にとって素晴らしい年となることを願っております。どうか、今年もよろしくお願いたします。

さて、今年の元旦も青空が広がる穏やかな日となりました。子どもたちもご家族と一緒に楽しいお正月を過ごしたことでしょう。冬休みには、クリスマスにプレゼントをもらい、大晦日には除夜の鐘を聞きながら新年を迎え、お正月にはおいしい物をたっぷりいただき、さらにお年玉をもらって大満足だったのではないのでしょうか。また、家族の一員として大掃除や新年の準備のお手伝いもしっかりと出来たのでしょうか。

ところで、今年は「戌年（いぬどし）」です。十二支で言うところの11番目の年です。皆さんのお宅でも犬を飼われているお家がたくさんあると思います。中には、家族の一員のようにかわいがっておられる方もあるでしょう。動物の中で最初に人間と暮らすようになったのが犬だと言われています。もともと犬はオオカミだったものが飼い慣らされ現在のようになったのです。少なくとも三万年前の住居跡やお墓から犬の骨と一緒に発見されていることから、



穏やかな元旦の校舎

かなり昔から犬が人と一緒に暮らしていたことがわかっています。そして、干支としての犬は「勤勉で努力家」を表しています。戌年の今年は、何か目標を持ち、コツコツと努力を積み重ねていくのに最適な年なのかも知れません。ちなみに「犬」ではなく、「戌」は犬の中でも賢い犬のことを指しているそうです。

「1月は行く、2月は逃げる、3月は去る」といわれる3学期ですが、本当にあつという間に卒業式や修了式を迎えるのが3学期です。しかし、その3学期は、1年間の仕上げの学期でもあるのです。6年生は中学校への進学に向けて、他学年の子どもたちにとっては進級し、またひとつお兄さん、お姉さんになるための大切な3学期です。

3学期の始業式では終業式でも話した「自分も友だちも大切にし、みんながもっともっと楽しくなるような西大路小学校にしましょう」という話を子どもたちにしました。また、他にも「挨拶」と「学習」についても触れました。西大路小学校の子どもたちは「おはよう」「ありがとう」「さようなら」など、挨拶の出来る子がほとんどです。子どもたちの素晴らしい所の一つです。挨拶をされて嫌な気分になる人はありません。これからも自分たちから挨拶が交わせる西大路小学校にしていきたいものです。「学習」については、進学や進級を目前にして、この1年間に学習した内容をしっかりと身につけて4月を迎えて欲しいと願っています。わからないことや疑問に思ったことは担任の先生はもちろんのこと、全校のいろいろな先生に聞いて欲しいと思います。小さな小学校、少人数の小学校である西大路小学校の長所を生かして、いろんな先生からいろいろなことを学んで欲しいと思います。

最後になりましたが、保護者や地域の皆様方には3学期も本校の教育活動にご理解、ご協力をよろしくお願い申し上げます。3学期には「6年生を送る会」や「卒業式」といった子どもたちの成長が見られる大きな行事があります。より多くの方々のご来校を職員一同お待ちしております。

(校長 深井 実)

新学習指導要領の実施に向けて

小学校や中学校で子どもたちが学習する内容を定めているのが「学習指導要領」です。学習指導要領は10年ごとに改訂され、現在のものは平成23年度から使われています。新しい学習指導要領は平成32年度から使用されますが、それに向けた移行措置が4月から実施されます。現在、外国語活動は高学年（5、6年生）で年間35時間行われていますが、それが高学年で50時間、中学年（3、4年生）で35時間になります。また、これまで補助教材を使って学習していた道徳も算数や国語と同じように国が認めた教科書を使って行うようになります。これまで以上に、「特別な教科道徳」として大切な学習として位置づけられました。



